

スポーツ・健康福祉研究部門

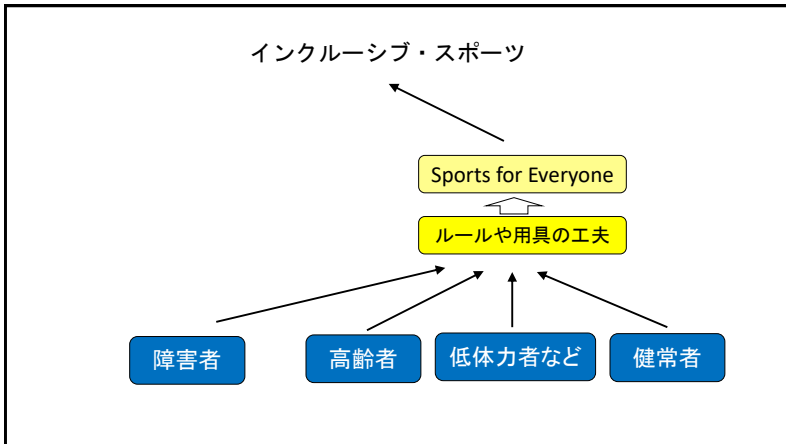
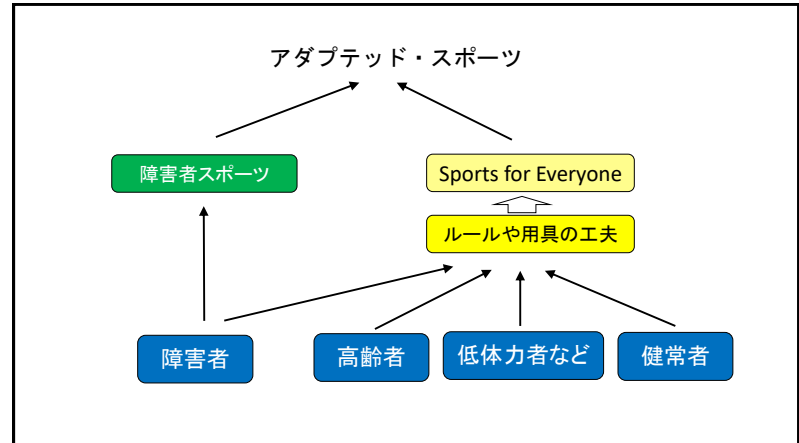


障害者・高齢者に対する健康福祉支援

インクルーシブ・スポーツモデルの構築

人間健康学部開設準備室


山崎昌廣・山西正記・房野真也・加地信幸・河野喬・森木吾郎



平成28年度の研究

高齢者のインクルーシブ・スポーツ実施が身体的・精神的健康に及ぼす影響


参加者は10名、平均年齢(64.4歳)



公開講座を利用した研究目的

(1) 公開講座の前後における健康指標の変化

測定項目
 文部科学省新体力測定
 SF-36 (健康関連QOL測定、過去1か月)



公開講座を利用した研究目的

(2) インクルーシブ・スポーツの心理的・生理的影響

測定項目
 唾液アミラーゼ (ストレス尺度)
 POMS (Profile of Mood States; 気分調査)

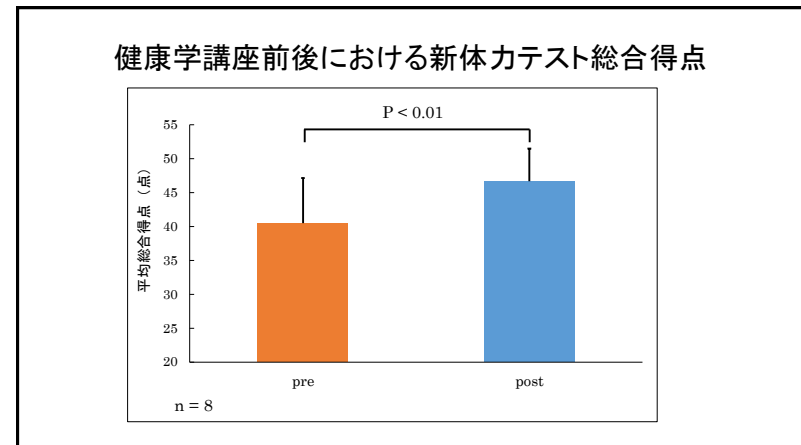
受講生
 VS
 受講生 + 明るく元気な学生
 (インクルーシブ・スポーツ)

講座前後におけるQOL得点

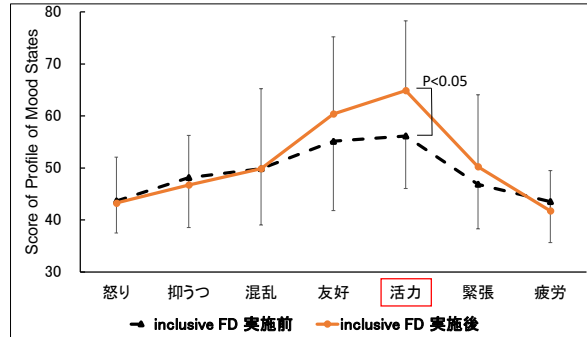
	pre	post	有意差
PF (身体機能)	50.6±10.6	52.4±7.0	
RP (日常役割機能 (身体))	49.5±14.0	54.1±8.6	
BP (体の痛み)	45.5±12.4	55.7±4.2	†
SF (全体的健康感)	28.3±7.2	40.1±9.1	**
GH (活力)	53.1±7.6	57.7±6.6	
VT (社会生活機能)	57.9±13.2	61.1±13.2	
RE (日常役割機能 (精神))	38.9±20.0	56.1±0.0	*
MH (心の健康)	50.9±10.6	56.9±6.5	

(Mean±SD) pre vs post †p<.10 *p<.05 **p<.01

向上



インクルーシブ・スポーツ実施前後の気分得点



平成28年度のまとめ

高齢者に対する、
インクルーシブ・スポーツの効果が期待できる？



課題

インクルーシブ・スポーツ種目
被験者数・参加者

平成29年度の研究

1. 呉市在住の中・高齢者に対するアンケート調査
目的：

身体活動の実施・希望状況を調査
生活の質と日常生活活動の関係

呉市の協力のもと、約1000名を対象とした。
回収が終わり、現在分析中である。

平成29年度の研究

2. 呉市・坂町在住高齢者を対象としたインクルーシブ・スポーツカフェ及び公開講座

目的：

スポーツを通じた健康に対する啓発
ポッチャあるいは車椅子バスケットボール実
施による生理・心理効果
インクルーシブ・スポーツ支援者養成

公開講座は10月16日（月）から5週にわたり開催

平成29年度の研究

3. 重度障害児へのインクルーシブ・スポーツ実施目的：

- 重度障害児の身体活動支援
- インクルーシブ・スポーツの生理・心理的効果
- インクルーシブ・スポーツ支援者養成

HBG重度・重複障害児スポ・レク活動教室
『はなまるキッズ』



特製台車に背筋を伸ばして座るスクーターボード運動

- 動作変化
- 心理変化
- 視線変化
- 心拍変化

毎月第4土曜日



支援者と笑顔で上下の揺れを楽しむトランポリン運動



第48回〇〇賞
特別支援教育部門受賞
内定候補！

団体名：HBG重度・重複障害児スポ・レク活動教室『はなまるキッズ』

代表者：加地信幸

児童・生徒の「豊かな人間性育成」には、子どもたちと直接向き合う教育実践者の役割が非常に大きいと考えられます。児童・生徒に対する日常の教育現場で尽力している、団体・教育実践者を顕彰し、児童教育の現場を活性化させ、支援することを目的としています。



特製ベンチ椅子に座って手足等の運動を行うラジオ体操

文部科学省「私立大学等研究ブランディング事業」公開講座

HBG
Hokkaido University

身の回りのモノ・環境の工夫で生活・健康が変わる！

広島文化学園大学が採択された文部科学省「私立大学等研究ブランディング事業」におけるスポーツ・健康福祉分野の公開講座として、本学の文化福祉推進センターが主催し、開催いたします。

日時 平成29年7月31日(月)
13:30~14:30

会場 広島文化学園大学 坂キャンパス 1203教室
(広島県広島市南区高島1-3-20)

講師 村木 里志 氏(九州大学 健康工学研究科 教授)

講師紹介
専門分野：福祉工学、運動生理学、心理学、健康福祉工学
博士号取得後、福祉工学分野で自由がある者への、福祉、健康に関し、人間工学および運動生理学視点から教育・研究を行っている。研究テーマは特に、福祉工学、工学心理学、ユーザビリティデザイン、認知機能、中等障害者に対する福祉工学の普及することと関係している。
(所属：九州大学 健康工学研究科 工学健康工学専攻 健康工学研究科)

参加無料

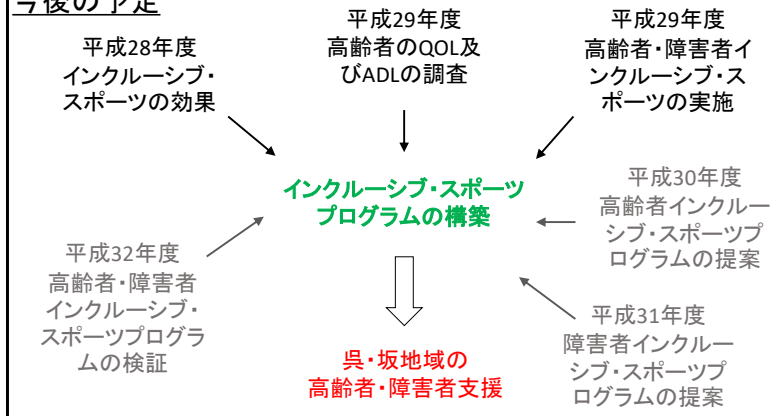
主催：広島文化学園大学 人材福祉研究センター（スポーツ・健康福祉研究部門）
問い合わせ： 広島文化学園大学 河野研究室 (E-mail: kawano@hbg.ac.jp)



平成29年度
スポーツ・健康福祉部門公開講座

村木里志 九州大学教授
(福祉人間工学)

今後の予定



研究ブランディング事業に関連した論文及び学会発表

論文 (投稿予定)

Moriki et al.: Effects of a low-frequency extremely short-term exercise intervention on the health of middle-aged and elderly individuals. *Journal of Physiological Anthropology* (投稿中)

Kawano et al.: The effect of inclusive sports on psychological changes in middle-aged and elderly individuals. *日本体育学会アダプテッド・スポーツ専門領域On-Line Journal* (投稿中)

学会発表 (日本体育学会第68回大会 in 静岡, 2017年9月)

加地信幸 他: 重度・重複障害児を対象としたアダプテッド・スポーツ実施が姿勢保持力及び生理・心理的效果に及ぼす影響について

河野喬 他: 中高齢者のインクルーシブ・スポーツ実施が精神的健康に及ぼす影響